



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ツムラ

コード番号 4540 URL http://www.tsumura.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 照和

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション室長 (氏名) 磐本 登 (TEL)03-6361-7100

四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	82,626	2.7	17,342	△7.0	18,835	△2.1	14,809	21.8
25年3月期第3四半期	80,443	10.1	18,655	7.5	19,231	8.9	12,159	31.8

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 15,001百万円(20.8%) 25年3月期第3四半期 12,413百万円(27.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	209.99	—
25年3月期第3四半期	172.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	180,495	129,023	70.5
25年3月期	170,466	118,537	68.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 127,160百万円 25年3月期 116,994百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	30.00	—	32.00	62.00
26年3月期	—	32.00	—		
26年3月期(予想)				32.00	64.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	109,000	3.2	22,000	△4.9	23,400	△3.7	17,700	15.1	250.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期3Q	70,771,662株	25年3月期	70,771,662株
26年3月期3Q	246,081株	25年3月期	245,397株
26年3月期3Q	70,525,947株	25年3月期3Q	70,526,629株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日）の売上高は、前年同期に比べ2.7%増の826億2千6百万円となりました。

営業利益は前年同期比7.0%減の173億4千2百万円、経常利益は前年同期比2.1%減の188億3千5百万円となりました。売上原価率は、生産量増加による効率化が製造原価率改善に寄与したものの、原料生薬の価格上昇の影響等により前年同期に比べ0.8ポイント上昇しました。販売費及び一般管理費は、販売関連費用の増加等により前年同期に比べ20億7千3百万円の増加となり、販管費率は1.4ポイント上昇しました。これらの結果として、営業利益率は、21.0%（前年同期比2.2ポイント低下）となりました。

また、四半期純利益は、投資有価証券売却益44億1千6百万円を特別利益に計上したこと等により、前年同期比21.8%増の148億9百万円となりました。

医療用漢方製剤全体の売上高は、前年同期に比べ2.8%伸長しました。

営業施策としては、医師への訪問・面談活動を強化し、各種の漢方医学セミナーや講演会・研究会、医療機関説明会、臨床研修指定病院における研修医対象の勉強会等の積極的な開催を通じて、漢方医学及び漢方製剤に関する情報提供の拡充を図っております。

また、育薬処方である「大建中湯」「六君子湯」「抑肝散」「牛車腎気丸」「半夏瀉心湯」につきましては、多施設二重盲検群間比較試験等による臨床研究とその効果を裏付ける薬物動態試験や基礎研究等が進み、有効性及び安全性について質の高いエビデンスが確立されつつあります。各種学会や論文での研究成果の発表に加え、医薬情報担当者を通じた、エビデンスに基づくプロモーション活動を展開する中、各専門領域での漢方製剤に対する評価は着実に高まっています。

当社は今後とも、国内のどの医療機関・診療科においても、患者様が必要に応じて“漢方”を取り入れた治療を受けられる医療現場の実現に貢献するとともに、新生産技術の導入等による「コスト構造改革」を進め、収益力の強化を図ってまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、一部の原料生薬の価格上昇及び為替の影響等によるたな卸資産の増加及び設備投資による有形固定資産の増加等により前連結会計年度末に比べて100億2千8百万円増加し、1,804億9千5百万円となりました。

負債は、未払法人税等の減少等により前連結会計年度末に比べて4億5千7百万円減少し、514億7千2百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べて104億8千5百万円増加し、1,290億2千3百万円となり、自己資本比率は1.9ポイント上昇して70.5%となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、38億3千8百万円の収入となりました。前年同期との比較では、一部の原料生薬の戦略的調達を意図した支出の増加等により9億1千6百万円収入が減少しております。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億2千3百万円の収入となりました。前年同期との比較では、投資有価証券の売却による収入が増加したこと等により51億3千3百万円増加しております。

財務活動によるキャッシュ・フローは、44億4千8百万円の支出となりました。前年同期との比較では、配当金の支払額が増加したこと等により2億8千9百万円支出が増加しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて2億7百万円減少し、135億5千5百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月9日に公表しました平成26年3月期の連結業績予想は、当第3四半期業績及び医療用漢方製剤の売上伸長推移等を勘案し、以下のとおり売上高、利益ともに修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 112,000	百万円 24,700	百万円 25,100	百万円 16,300	円 銭 231.12
今回修正予想 (B)	109,000	22,000	23,400	17,700	250.97
増減額 (B-A)	△3,000	△2,700	△1,700	1,400	
増減率 (%)	△2.7	△10.9	△6.8	8.6	
前期実績 (C) (平成25年3月期)	105,638	23,124	24,310	15,373	217.98
増減額 (B-C)	3,361	△1,124	△910	2,326	
増減率 (%)	3.2	△4.9	△3.7	15.1	

(参考) 個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 109,600	百万円 23,500	百万円 14,900	円 銭 211.27
今回修正予想 (B)	105,300	21,800	16,500	233.96
増減額 (B-A)	△4,300	△1,700	1,600	
増減率 (%)	△3.9	△7.2	10.7	
前期実績 (C) (平成25年3月期)	102,573	23,377	14,895	211.20
増減額 (B-C)	2,726	△1,577	1,604	
増減率 (%)	2.7	△6.7	10.8	

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(原価差異の繰延処理)

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動負債(その他)として繰り延べております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,793	13,570
受取手形及び売掛金	37,199	37,592
商品及び製品	6,862	9,299
仕掛品	8,351	9,742
原材料及び貯蔵品	20,351	23,606
その他	7,973	10,270
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	94,527	104,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	47,944	53,393
その他	59,855	61,097
減価償却累計額	△57,142	△60,529
有形固定資産合計	50,657	53,961
無形固定資産		
	235	214
投資その他の資産		
投資有価証券	21,361	17,772
その他	3,688	4,473
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	25,045	22,241
固定資産合計	75,939	76,417
資産合計	170,466	180,495
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,954	3,474
短期借入金	21,957	21,957
未払法人税等	4,222	3,699
返品調整引当金	9	10
その他	13,338	13,701
流動負債合計	42,480	42,843
固定負債		
退職給付引当金	2,055	1,736
その他	7,392	6,892
固定負債合計	9,448	8,629
負債合計	51,929	51,472

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,487	19,487
資本剰余金	1,940	1,940
利益剰余金	90,397	100,693
自己株式	△385	△387
株主資本合計	111,440	121,734
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,394	1,412
繰延ヘッジ損益	987	1,378
土地再評価差額金	1,984	1,984
為替換算調整勘定	△812	649
その他の包括利益累計額合計	5,554	5,425
少数株主持分	1,542	1,863
純資産合計	118,537	129,023
負債純資産合計	170,466	180,495

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	80,443	82,626
売上原価	27,101	28,524
売上総利益	53,342	54,102
販売費及び一般管理費	34,686	36,760
営業利益	18,655	17,342
営業外収益		
受取利息	32	42
受取配当金	315	325
為替差益	182	1,025
その他	230	335
営業外収益合計	762	1,728
営業外費用		
支払利息	159	138
持分法による投資損失	5	7
その他	20	88
営業外費用合計	185	234
経常利益	19,231	18,835
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	2	4,416
特別利益合計	3	4,418
特別損失		
固定資産売却損	3	0
固定資産除却損	74	49
特別損失合計	77	49
税金等調整前四半期純利益	19,157	23,204
法人税等	6,915	8,330
少数株主損益調整前四半期純利益	12,242	14,874
少数株主利益	82	64
四半期純利益	12,159	14,809

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	12,242	14,874
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	224	△1,981
繰延ヘッジ損益	252	391
為替換算調整勘定	△304	1,658
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	58
その他の包括利益合計	171	127
四半期包括利益	12,413	15,001
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,359	14,681
少数株主に係る四半期包括利益	53	320

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	19,157	23,204
減価償却費	2,959	3,475
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△25	0
受取利息及び受取配当金	△348	△368
支払利息	159	138
持分法による投資損益 (△は益)	5	7
有形固定資産除売却損益 (△は益)	59	34
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,823	△355
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,551	△5,786
仕入債務の増減額 (△は減少)	△361	578
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	△2	△4,416
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	82	△319
その他	141	△4,410
小計	14,453	11,782
利息及び配当金の受取額	360	387
利息の支払額	△158	△149
法人税等の支払額	△9,900	△8,181
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,754	3,838
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,713	△4,767
有形固定資産の売却による収入	2	29
無形固定資産の取得による支出	△42	△15
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△207	△7
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	4	4,916
子会社出資金の取得による支出	△100	—
貸付けによる支出	△246	△6
貸付金の回収による収入	8	7
定期預金の預入による支出	△31	△32
定期預金の払戻による収入	45	48
その他	371	51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,909	223
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△4,122	△4,397
少数株主への配当金の支払額	△14	△26
その他	△21	△22
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,159	△4,448
現金及び現金同等物に係る換算差額	△245	179
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,560	△207
現金及び現金同等物の期首残高	13,906	13,762
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,346	13,555

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。